

令和2年度入園募集要項

1、募集対象・募集定員

3歳児 …… 80名程度 (平成28年4月2日～平成29年4月1日出生幼児)

4歳児 …… 若干名 (平成27年4月2日～平成28年4月1日出生幼児)

5歳児 …… 募集無し (平成26年4月2日～平成27年4月1日出生幼児) ※欠員が出た際に募集します。

2、費用について

○入園準備金 (従来の入園料・施設料・入園手数料を廃しました)

入園準備金	10,000円	入園手数料及び入園前の準備に関わる費用 プレスクールの方はプレスクール入会金が充当されます。
-------	---------	---

○保育料・その他納付金 (無償化及び各自治体の補助金の対象)

保育料	29,000円	全学年一律 設置認可基準維持に関わる費用及びその他関係費用
教育費	1,300円	保育行事費用 (季節行事体験・収穫体験・誕生会・お楽しみ会等) 製作に使用する画用紙や折り紙等の教材・園児検診費用等 令和3年度より教材費の一部も固定費として教育費に含み改定する方向です。
施設維持費	2,000円	光熱費、通信費 (システム利用料、防災対策費)、施設保守料 教育菜園維持管理費、修繕費 (車両を除く) 等
施設費	2,500円	入園料施設料相当分を36回に分けて納入
合計	34,800円	休園の際は、在籍料として月額3,000円となります。

○預かり保育利用料 (新2号認定相当のご家庭のみ、預かり保育の無償化対象)

月利用	基本利用料 1,500円	月額 おやつ・光熱費等
	保育料日額 450円	日額×利用日数
単日利用 (早朝含む)	1,500円	30分単位
※保育時間外 18時30分以降	500円	10分につき

○実費負担金 (無償化及び各自治体の補助金の対象外)

バス維持費 (バス代)	両道4,200円、片道2,100円 同時両道利用兄弟割引3,150円 (両方より1,050円ずつ)	
教材費	進級教材費・個人持ち教材費・都度購入して頂く教材	
制服代	夏服・冬服・ネームボタン等	
預かり保育おやつ代 (単日利用者のみ)	1回60円	16時以降預かり保育を利用される場合に必須となります。 お迎えと重なりその場で食べない場合はお持ち帰り致します。

○預かり金 (無償化及び各自治体の補助金の対象外・給食費は一定のご家庭に補助有り)

卒園アルバム代	9,000円 (外税)	前年度実績 年長のみ
給食費	1食320円 (税込み) 程度を予定しています	一定のご家庭に食材料費補助有り

○その他

父母会費・卒対費の一部を、保育料に含める検討をしたいと思っております。併せて、父母会・卒対活動や組織の見直しの検討も必要となってくると思っておりますので、決定次第お知らせ致します。令和元年度実績は下記のとおりです。

父母会費	3,000円	令和元年度実績
卒対費 (年長のみ)	5,000円	令和元年度実績

以上が、令和2年度より開始する保育料等納付金の内容となります。

3、11月1日入園面接について

入園ご希望の方へは、願書配布時に入園面接指定時間をご案内させていただきますので、時間までに受付までお越しください。

面接内容の流れ

1、受付 2、先生との面接 3、入園手続き 4、制服採寸 5、バス申込み

持ち物

- ・入園願書（ご記入・ご捺印の上、ご持参ください。）
- ・入園準備金
10,000円（プレスクール入会の方は入会金10,000円が充当されます）
受付時にご納入くださいますようお願い致します。
- ・上履き・スリッパ・上靴（お子様の上靴は洗ったものであれば外靴でも構いません）
- ・服装（服装については自由です）

4、保育料無償化について

●保育料無償化の内容 **（あくまで予定となります。詳細はお住いの地域の市役所へお問い合わせ下さい。）**

- ・全国一律に国が保育料の内、25,700円を無償化（所得制限無し）
- ・各自治体での保護者負担軽減補助金は継続（東京都は所得・家庭状況等に応じて加算有りとのことです。）

※幼稚園の代理受領＝無償化と保育料の差額を毎月請求となります。

償還払い＝保育料は一度園に納入して頂き、後でまとめて市より還付となります。

例 清瀬市周辺自治体情報

清瀬市の場合 31,000円まで すべて幼稚園の代理受領予定、

国 25,700円 東京都 1,800円 清瀬市 3,500円を負担軽減

東久留米市の場合 30,800円まで 国部分は幼稚園の代理受領、都と市分は償還払い予定

国 25,700円 東京都 1,800円 東久留米市 3,300円を負担軽減

東村山市の場合 30,800円まで 国部分は幼稚園の代理受領、都と市分は償還払い予定

国 25,700円 東京都 1,800円 東村山市 3,300円を負担軽減

新座市の場合 25,700円まで 幼稚園の代理受領予定

国 25,700円 他の部分については情報がありません。

所沢市の場合 25,700円まで 幼稚園の代理受領予定

国 25,700円 他の部分については情報がありません。

他市在住園児のご家庭の情報につきましては、在住している市役所又園までお問合せ下さい。

●預かり保育の無償化について（詳細はお住いの地域の市役所へお問い合わせください）

預かり保育につきましても、対象の方（事前に市へ認定申請が必要）は10月より無償化が実施されます。

無償化の内容としましては、**日額450円を上限（月額11,300円まで）に、利用実績に応じて無償化**となります。**償還払いの予定**です。

●食材料費の補助（詳細はお住いの地域の市役所へお問い合わせください）

食材料費の補助の内容 副食費相当分×免除日数（月額上限4,500円）（国事業） **償還払いの予定**です。

（※主食費については市町村により異なります）

市町村民税所得総額77,101未満の世帯または第3子の児童が対象となります。

※兄弟の考え方 年収 360万円未満相当 年齢にかかわらず非監護者の数（別居・別生計含む）

年収 360万円相当以上 小学3年生以上

① 幼児教育・保育無償化…これからの「きよせ幼稚園」としての教育について

今般の無償化は、子育て世代の負担軽減だけでなく、長年の研究結果を受け、子どもたちの発達において、幼児教育の重要性が更に高まったことにより、すべての世帯において、実施されることとなりました。きよせ幼稚園においても、40年間の教育の積み重ねを基に、古き良きもの、新しき良きものを融合させ、より個性ある幼稚園の教育環境の整備を目指します。

子どもたちは、5歳ごろまでに非認知的能力「感情や心の働きに関連する能力」＝「忍耐力・社会性・感情コントロールの3つを中心と考える力」の基礎を獲得していきます。幼児期に、幼稚園や保育園等で同年代と遊び・生活することは、その基礎を獲得する機会が増えることとなります。しかしながら、その環境の礎となる部分に大人からの愛情や配慮・フォローは欠かせません。子どもたちは愛情に包まれた安心感の中でこそ、自ら様々なことに挑戦したり、失敗したり出来ます。また、必要以上に大人が関わりすぎたりすると逆に子どもの成長を阻害してしまうこともあります。私たち教職員は子どもの主体性を大事にししながら、成長に向けて、促すこと、見守ること、そして一人一人の子どもの気持ちを受け止め、日々教育・保育を行うことを心掛け、子どもたちが、非認知的能力と認知的能力（数がわかる、字が書ける等、IQで測れる能力）をバランスよく獲得出来る教育や環境を提供していきたいと考えます。今後は、ハード面では更に教育環境整備に力を入れつつ、教育課程のカリキュラムも教育理念に基づき見直したり追加しながら、**失敗から学ぶことが上手、人と協力できる、自分で考える、違う価値観を柔軟に受け止める、新しい発想ができる…そんな子どもたちの姿を一つでも多く増やし、ご家庭と共に成長の喜びを感じていきたい**と思います。

② 幼稚園を構成する要素「人」「環境」「理念」に対する考え

要素一「人」

教育の根幹にあるのはやはり人材（人財）であります。

幼稚園教諭・保育士だけでなくすべての業界において人手が不足しているといわれる時代において、人材の定着、安定した採用については、更に様々な試みを行っていかねばなりません。

処遇改善・福利厚生の充実やキャリアアップ研修、子育てや介護していても働きやすい環境づくりをはじめとした労働環境の整備は基より、学生に向けたPR活動、求人媒体への広告活動等、これまで以上に積極的に行わなければならないと考えております。

要素二「環境」

施設改修・園庭改修などのハード面への教育環境の向上は、子どもたちへの効果を考え、予算を組み、実行することで前に進めることが出来ます。今後も更に積極的に推し進めて参りたいと考えます。

要素三「理念」

きよせ幼稚園には「強く・正しく・美しく」という教育理念があります。

強くとは「健康でたくましい心と身体の子」正しくとは「正しく話し、正しく行動できる子」美しくとは「思いやりのある美しい心の子」、幼稚園生活では、この理念に基づき、卒園までにこのような姿になってもらいたいと願い、教育を行っております。言わば、「目指す方向」「目的」であります。その方向・目的に向かっているならば、そのプロセスはその時代にあったものに変えても、見ているゴールは一緒です。教職員一人一人が、子どもを主体に同じ方向・目的意識を持ち、学園全体で連携していくことを大事にしていきたいと考えます。

40年程前に初代理事長と初代園長が願いを込めて策定したきよせ幼稚園の教育理念とこれからの教育で更に重要性が認められた非認知的能力の中心となる3つの力を比べてみると密接な関係にあることがわかります。

強く＝健康でたくましい心と身体の子＝最後までやりぬく体力・気力＝忍耐力

正しく＝正しく話し、正しく行動できる子＝人と上手にコミュニケーションをとる＝社会性

美しく＝おもいやりのある美しい心の子＝気持ちをうまくコントロールする＝感情コントロール

建物でたとえるならば、丈夫な基礎（非認知的能力）があっても、すてきな建物（認知的能力）がなくては、せっかくの基礎をうまく活用することができていないこととなります。すてきな建物があっても、丈夫な基礎がなくては安定せずぐらぐら揺れて倒れてしまうかもしれません。どちらも欠かすことが出来ません。

今一度、原点回帰し、教育理念に基づき、子どもたちの「忍耐力」「社会性」「感情コントロール」の基礎を育てながら、より良い成長に向けて、教育・保育を実践していきたいと考えます。

③ 現在進行中のものと今後の計画や予定につきましては下記のとおりとなります。

- 情報共有システム「ナノティ」の導入 試験導入中 9月中旬より本格導入
園内 SNS を導入し、教職員間での幼稚園の情報一括管理システムを導入します。
- 写真データ販売「そだちえ」の導入（はいちーずと併用していきます）
AI 顔認識機能が利用できるデータ写真販売システムの導入。準備出来次第、実施致します。
- IP 無線機 { J - M O B I L E } ・緊急地震速報「地震の見守り Touch」の導入（10月導入）
災害時でも安定して利用できる通信手段として IP 無線機を導入します。日頃からの教職員の通信手段や情報共有手段としても利用することから、日々が災害時の訓練となります。また、併せて緊急地震速報「地震の見守り Touch」を導入し園内放送設備に連動させ、緊急時にいち早く行動できるよう体制を整えます。
（バスに搭載する IP 無線機にも緊急地震速報を受信できるようにします）携帯やラジオ、テレビより情報が届く速さは 10 数秒ですが、この 10 数秒の余裕が避難するにあたり重要となると考えます。
- 第 2 期工事 令和 2 年 7 月～8 月（内容について精査し、今後正式に契約、残工事部分は第 3 期へ）
正門管理室一体型工事（安全対策・防犯対策、防犯カメラシステム更新工事）
大ホール改造（園庭側窓を大開口のドアに更新、サッシ交換、倉庫解体、新規収納工事等）
2 歳児保育・満 3 歳児保育室の整備計画（預かり保育でも使用できるように整備）
誰でもトイレ増設（多目的トイレを増設し、バリアフリー化）等
- 個室の誰でも授乳室・おむつ替え室設置検討（地域子育て支援）
- 遊具改修又は更新計画（一時的に総合遊具が使用できない時期があります）
ツリーハウス増設の他にも、ネットを利用してアスレチックの要素を組み入れることを計画中です。
併せて、総合遊具の更新を検討します。
- 山の小川再生計画（現在計画中） 常に水が流れ、生物や植物が生息し観察できる環境を計画中です。
例、「めだかの学校」「カエルのお家」のようなテーマを決めて作り上げたいと考えます。
- 年少課内英会話カリキュラム導入 年少へネイティブの ECC 外部講師派遣追加を計画中
- プログラミング遊び導入計画 活動の中で楽しみながらプログラミング的思考に触れ合う機会創出を検討
- 満 3 歳児保育開始準備…ちゃいんど保育園運営のノウハウを生かし満 3 歳児保育開始計画
（令和 2 年 10 月頃開始予定）
- 4 年保育開始準備…令和 3 年度より 2 歳児クラス開始計画（満 3 歳児入園対象者のみ）
- ウッドデッキ延長計画（長期計画）
この度、子どもたちの新しい居場所としてウッドデッキが出来上がります。ウッドデッキの上にも様々な仕掛けを考えていきます。長期的な計画となりますが将来的には、園庭を取り囲み、周回出来るようになり、1 階部分には、新しい保育室や教育環境の建設の計画・実行をしていきたいと考えております。
- その他、ツリーハウス修復工事、伐採した桜の木の幹の再利用計画、園看板の更新、評価の公開 等・・・

最後に、これからの父母会組織について

きよせ幼稚園として、父母会・卒対の組織は、園とご家庭を結びつけるとても重要な組織であると位置づけ、開園以来、ご家庭と子どもたちのため、定例会、行事のお手伝い、お楽しみ会、誕生会おやつ、謝恩会等、様々な活動をして頂いております。

しかしながら、少子高齢化や共働き家庭の増加、核家族化、地域の環境の変化、更に 10 月からの教育・保育無償化の実施等時代の変化とともに、地域の子育てセンターとして幼稚園施設の役割も、時代のニーズに合わせて少しずつ変わってきました。

現時点において、父母会・卒対組織・活動を、このままの形で存続させていくのも、更にスリム化をして業務を見直していくことも、父母会・卒対そのものを廃止にするのも賛否の声はあるかと思いますが、ここで一度これまでの父母会・卒対組織・活動を見直す検討を始めさせて頂きたいと思っております。

令和 2 年度の父母会・卒対組織・活動につきましては、決定次第、お知らせ致します。ご理解の程、よろしくお願い致します。